

コミスクだより都田

浜松市立都田小学校 令和8年7月発行 No.2



第2回学校運営協議会が開催されました！

7月1日に開催された第2回学校運営協議会では、協議会委員が1年から6年までの校内研修に参加しました。校内研修では「学びの楽しさや価値に気づき、主体的に学ぶことができる」、「相手の思いや考えを聞き、自身に生かすことができる」の具現を目指して取り組まれました。その後、研修を振り返り、教員も交えて話し合いが行われました。

<児童の良い表れと課題について>

- ・積極的に発言し、意欲的に学ぶ子供が多かった。
- ・グループで互いに学び合い、成長する姿勢があった。
- ・タブレットをよく使いこなしている。
- ・話し合いや意見を出す場面ではしっかり自分の意見を言っていた。
- ・話す力はあるが、人の意見を聞く力は未熟である。
- ・全体的に子供の数が減っている。



<教員の良い支援と課題について>

- ・担任の表情豊かな姿勢が、子供たちが自分の意見を言うことができる環境、失敗をしてもチャレンジする環境を作り出している。
- ・最後まで発信できなかった子供がいたが、担任から指名して発表の機会を与えることも必要なのではないか。
- ・調べ学習では、ICTの活用により、すぐに答えが出てしまい、粘り強さが失われてしまうのではないか。自分の考えを膨らませるためにはどのように工夫してICTを活用したらよいか考える必要がある。



<学校運営協議会について>

- ・学校運営協議会やCS（コミュニティスクール）について保護者の方でも知っている人は少ない。
- ・そもそも学校運営協議会とは何か、CS（コミュニティスクール）とは何かを、十分理解して広めていきたい。
- ・保護者や地域の方の目に留まるように、地域の回覧で閲覧できるようにしたらどうか。

学校運営協議会の様子



研修主任から、校内研修の取り組みについて発表が行われました。

協議会委員と教師と一緒に運営協議会に参加し話し合いが行われました。

グループに分かれて話し合ったものを、発表しました。